横越島を探る貴重な遺跡

横越上郷遺跡

平成四年から新潟県埋蔵文化財調査事業団で始めた横越上郷遺跡発掘作業。

平成四年は七千平方メートルを発掘、平成五年は一万平方メートル、平成六年は五千平方メートルを予定しています。

発掘作業は、五十名余りで行っており亀田町、新津市、横越村の方が手伝っています。

土の層や出土している須恵器や土師器で平安時代のものとされています。

八月六日には、県主催で横越上郷遺跡発掘現場で母と子の考古学教室を開催し、新潟市や村上市、加治川村など下越一帯から親子連れで参加し、発掘を体験し出土したものに対して、県財団の方に熱心な質問をしていました。

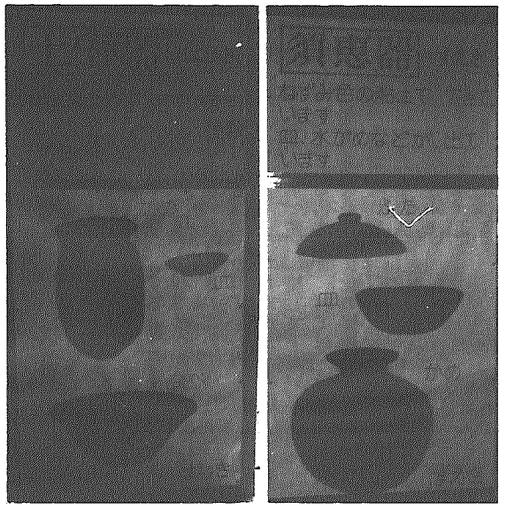
なお、この遺跡から土手の高い所に家をつくり、沼の用水を使い低い所に田を耕作していたものと推定されます。

また、米一斗五升などと書かれた木簡も出土しており、横越島のルーツを探る上で貴重な遺跡とされています。

県主催で母と子の考古学教室開催

☆横越島

昔（江戸時代）の亀田郷は、阿賀野川や小阿賀野川・通船川・信濃川の水路に囲まれて一つの島の状態になっていました。



島の川の上手の方が地所が高かったため亀田郷の島頭として横越島と呼ばれるようになりました。

当時、横越島は百三十くらいの村が散在し、たびたび水害を受け、米の生産もそれほど多くはなかったと言います。

しかし、米将軍と言われた八代将軍吉宗の享保の改革で財政を豊かにするには、年貢米を増やすことが至上命令として採用され、湿地帯状態であった横越島も開拓が進められ、米の生産高も二倍になりました。

豊かさは　住みよい環境　住まいから

住宅統計調査にご協力を

今回のテーマは「住生活の充実」

今年は住宅統計調査の年。

昭和二十三年から五年ごとに行われているこの調査も今年で十回目を迎えました。

住宅統計調査の結果は、国や地方公共団体の住宅政策を立案するうえで、重要な基礎資料として役立てられます。

また、公営住宅の建設計画、大学の研究機関の住宅・防災問題などの研究にも利用されます。

今回の調査は、全国の十四万七千地域、約四百万世帯を対象に、平成五年十月一日現在で行われます。

村では、沢海上と川根谷内・二本木中の一部が対象となっており、九月二十日すぎに調査員が各世帯を訪問し調査票を配布しますので調査の対象となった世帯の方は、調査へのご理解とご協力をお願い致します。

なお、調査票は、十月一日以降に回収します。

提出していただいた調査票は、統計以外の目的に使用されることはありません。集計完了後、薬品で溶かされますので、調査対象者のプライバシーは、完全に保護されます。

調査の狙い四つのポイント

- 駐車場や庭などの項目を新たに加え、より現代にマッチした住宅の質を考えます
- 高齢化社会に対応した、住まいと住み方（同居・近居など）の実態を調べます
- 人口の都市集中が、住生活にどのような影響を与えているか詳しく調査します
- 地域活性化の基礎資料となるよう、地域に密着した住宅事情を明らかにします

秋の全国交通安全運動　9月21日(火)～9月30日(木)

リサイクルバザーとフリーマーケットを企画

いきいき女性教養セミナー

熱心な打ち合わせをする参加者

地域の中で自分が生きていくうえで何が大切か。

世代の違う人の生きてきた歴史、人格を尊重し、より良い人間関係を作りながら自分達の生活を今より心豊かに生きるために、一年間高橋ハナ先生を講師に学んできました。

その中で何が出来るのだろうかと話し合い、身近な問題で広く皆さんに理解して貰える方法としてリサイクルバザーとフリーマーケットを企画しています。

リサイクルバザーを通して、一つの事を実践し成功させる過程で、どの様なことを考え、何に注意していかなければならないかを学び、人と上手に関わり協力していく方法を模索しています。

そして、地域の方々にも生活を見つめ直す機会にしていきたいと女性教養セミナーでは考えています。

なお、収益金は、子供たちのため「私の心に残る言葉」を編集、発行する費用にする他、「のぎくの家」への寄附等に充てる予定にしています

女性教養セミナー　参加者の声

（横　越）飯　塚　清　美

身の回りを見直すことが最初の一歩でしかもそれが全てに通じる大切な事だと知りました。

このバザーは、ここにポイントを置き、フリーマーケット風のものも取り入れました。

皆さんの参加を是非お願いします。

（横　越）坂　井　恵　子

友達の誘いで昨年八月から参加させて頂いています。高橋ハナ先生の話の仕方、誘い方、仕向け方に子育ての糸口を見つけ、とても魅力を感じています。

（横　越）早　川　久仁子

今まで人の好き嫌いの激しかった私ですが、なぜ嫌いなのかと深く考えた時、その人をよく知らないからであり、知り合えばステキな人が多いことがわかりました。

人の話を聞くこと、自分を見つめること、人間関係を円滑にする方法をセミナーを通して学びました。

（横　越）田　中　久　子

何気なく参加したのですが、先生の魅力の虜になってしまい、何時も心待ちにしています。

参加するたびにたくさんの事に気づかされます。

きっとこれからの私の生き方に大きな影響のある出合いではなかったかと思います。

リサイクルバザーとフリーマーケット

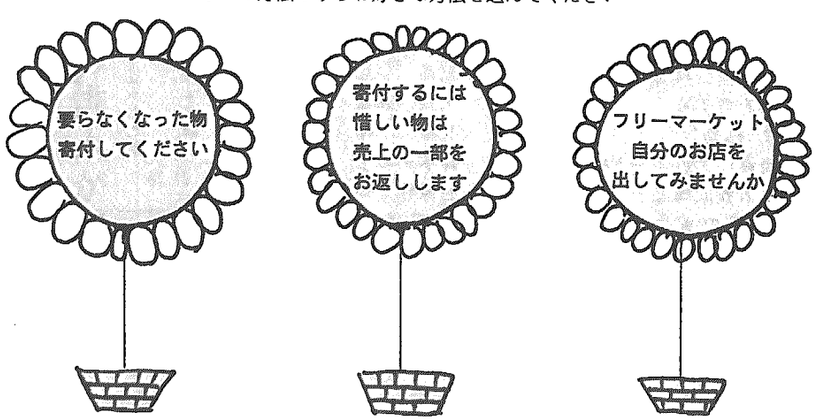
私達の身の回りに　**使わない物**　がいっぱい！
もう一度　見つめ直してみませんか？

- ◆ 要らなくなった　本　おもちゃ
- ◆ いただき物
- ◆ 着れなくなった　洋服

使わないけど**捨てられない**　寄付してしまうにはどうも**未練が**　知人にあげるには**抵抗が**

でも　誰かが使ってくれたら・・・

3つの方法のうちお好きな方法を選んでください



と　き：10月24日（日）
10時～15時
と　こ　ろ：村中央公民館講堂
問い合わせ：村中央公民館　電話385－2043

夜の道　わが身を守る　明るい服装